

質問書に対する回答

工事名： 東京外かく環状道路 中央ジャンクション北地中拡幅(北行)工事

No.	質問事項	回答
1	説明書P14 4-6.ヒアリング、P19 4-8.優先交渉権者・交渉権者の選定及び非選定 ヒアリング日時、優先交渉者決定日時はいつを予定されているのでしょうか。	各契約手続き段階において、別途書面にて通知します。
2	説明書P14 4-6.ヒアリング ヒアリング時にはパワーポイント等を用いたプレゼンテーションを行うのでしょうか。その他ヒアリングの進め方等についてご教示願います。	ヒアリング時は、パワーポイント等の説明資料は使用せず、提出された技術提案書のみを使用してください。また、ヒアリングの進め方においては提案内容を説明していただき、こちらからの質疑を行うものとします。
3	説明書P14 4-6.ヒアリング ヒアリング時には追加資料の提出・提示は一切認めないとありますが、パンフレット等の資料を手持ち資料として持参しておくことは可能でしょうか。	手持ち資料については、持参していただくことは可能ですが、手続き開始の公示(説明書)4-6.ヒアリング(3)③に記載のとおり、弊社に対して提出・提示は一切認めないものとします。
4	説明書P13 4-5.技術提案書等の提出 ヒアリング後の改善提案書の提出は不要との解釈でよろしいでしょうか。	手続き開始の公示(説明書)4-6.ヒアリング(3)③に記載のとおり、提出は要しないものとします。
5	説明書P11 4-3.技術評価の評価項目等 技術提案1.全体計画の理解度③経済性及び工程計画については、建設工事の参考額及び参考工期を基準に評価されるのでしょうか。	手続き開始の公示(説明書)4-7.技術提案の評価に示す評価基準に基づき、評価をします。
6	説明書P11 4-3.技術評価の評価項目等 技術提案2～5項で共通課題の止水対策については、各施工箇所でも万が一出水した時の個別バックアップ対策を記載し、技術提案6については、モニタリング結果に基づく非常時の対策を記載するとの解釈でよろしいでしょうか。	手続き開始の公示(説明書)4-7.技術提案の評価に示す評価基準を参照のうえ、作成してください。
7	説明書P12 4-3.技術評価の評価項目等 技術提案4.躯体の課題に対する提案能力及びリスクの想定、対応力について、二次覆工に関する提案は不要でしょうか。	基本性能・基本条件書に基づき、貴社の考え方で作成してください。
8	技術提案書様式5-2 別紙の内訳書に記載する技術者の労務者単価は、当社の単価でよろしいのでしょうか。	貴社の考え方で作成してください。
9	設計説明図-9及び基本性能・基本条件書 本設構造物に関する地下水位については指定がありますが、施工時には指定がありません。これは、施工時に安全性を確保できる地下水位を提案者側で設定するといった理解でよろしいでしょうか。	貴社の考え方で作成してください。
10	設計説明図-12 本線トンネル内の施工可能範囲は設計説明図に記載されていますが、それ以外の箇所を本線施工の動線を確保したうえで、一時的に使用する提案は可能でしょうか。また、ヒアリングで使用が認められないと判断された場合は、失格となるのでしょうか。	本線トンネル内の施工可能範囲は原則として設計説明図に記載のとおりとなります。やむを得ず設計説明図に示す範囲を超える場合は、本線トンネル工事の工程に著しく影響を与えないことが望ましい計画となります。 なお、技術提案の評価については、技術提案書等及びヒアリングにより確認した結果を踏まえ、手続き開始の公示(説明書)4-7.評価基準に基づき、評価をします。